７／７（木）、８（金）の行事

はじめよう、つづけよう。
「新北海道スタイル」
～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル

報道発表資料の配付日時　６月２４ 日（金）１６時００分

発表項目（行事名）	親と子の火山砂防見学会		
記者レクチャーのお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	（目的） 　上富良野町では、大正15年の十勝岳噴火による泥流被害により137名が犠牲になる大きな被害を受けた記録が残されています。 　旭川建設管理部では、昭和63年の小噴火を契機に火山と共に生きる郷土への理解を深め、富良野川において火山泥流対策のために行われている砂防施設を知ってもらうために、地元の小学生を対象とした砂防施設見学会を実施します。 （日時・場所） ・日時：令和4年（2022年）7月7日（木）8:30～12:00 　　令和4年（2022年）7月8日（金）8:30～12:00 ・場所：上富良野町内及び富良野川砂防工事現場 （概要）・・・詳細は別紙「実施要領」「行程」「経路図」のとおり ○　見学会には、上富良野小・上富良野西小の4年生と教員、合わせて約８４名が参加する予定です。 ○　見学会では、各小学校体育館でDVDにより砂防の仕組みについて学んだ後、バスに乗って町内の泥流被害跡や、実際の砂防施設を見学し、最後に火山や泥流被害について学ぶ「火山模擬実験」を実施します。		
参考	○　この見学会は平成2年度から毎年実施しているもので、今年で33回目となります。 ○　平成2年から令和3年までの参加者数は、延べ約6,000人です。		

報道（取材）に当たってのお願い	・取材を希望される場合は、6月30日（木）17:00までに下記担当者に連絡願います。（３号堰堤から奥のメイン会場（２号透過型堰堤）へ向かう林道には、国有林のゲート（施錠中）があるため自由に出入りできません。） ・移動手段は各自でご用意願います。 ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、マスクの着用をお願いいたします。	
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所)

担当（連絡先）	上川総合振興局旭川建設管理部地域調整課（担当者：課長　山下　宏治） ＴＥＬ　ダイヤルイン　０１６６－４６－５１５１ 内線　４１４０

令和4年度 「親と子の火山砂防見学会」実施要領

１．見　学　会　の　趣　旨

　大正１５年の十勝岳噴火に伴う泥流により大きな被害が発生した上富良野町では、小学校の授業においてその災害と復興について郷土の学習を行っている。
　そこで、子供達に火山泥流対策のために行われている砂防施設を見学してもらう機会をつくり、より学習の効果を高めると共に、自分たちの町と火山砂防施設との関わり合いを学び、砂防事業及び火山災害に対する理解を深めてもらう。
　今年度も昨年度と同様に新型コロナウイルス感染症対策として、密接状態を減らすため父兄は不参加とし、午前中のみの開催とする。

２．実　施　予　定　日　時

令和４年７月7日（木）、７月８日（金）
８時３０分から１２時００分頃まで

３．実　　施　　場　　所

上富良野町内及び富良野川火山砂防工事現場

４．対　　象　　範　　囲

上富良野町内の小学４年生と教員
※東中小学校は小学３、4年生を対象（隔年参加）
（今年度の対象学校は上富良野小、上富良野西小の2校）

５．実　　施　　主　　体

主　　催　：　上川総合振興局旭川建設管理部、上富良野町
協　　力　：　旭川地方気象台、北海道砂防ボランティア協会

６．実　　施　　内　　容

実施内容については別紙行程（案）を参照のこと。

７．そ　　の　　他

- 参加者は長靴及び雨具等を用意する。
- 参加児童は文集を作成するため、後日絵日記を提出する。

８．令和４年度参加予定

学　校　名	学　年	児童	保護者	教員	計
上富良野小学校	４年	61	―	4	65
上富良野西小学校	４年	18	―	2	20
合　計		79	―	6	85

令和4年度　「親と子の火山砂防見学会」行程

実施予定日　令和4年7月7日（木）　上富良野小学校
令和4年7月８日（金）　上富良野西小学校

8:30　0:15

①小学校 集合

学校前駐車場にて
「おはようございます」

司会：出張所砂防担当

開会挨拶：所長

日程説明：砂防担当

↓

8:45

バス出発

↓ 0:05

8:50　0:05

②上富良野橋

・被災当時の写真と現在の状況とを見比べる。

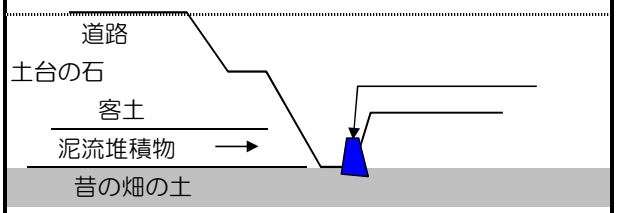
↓ 0:10

9:05　0:30

③高田道雄宅跡

・当時の住宅の土台の石、畑の土、泥流堆積物、客土に触れる。

（泥流は、イオウを含んでいて植物が育たない）



・服に付いた泥流を乾かすため火の上で泥を払うと、泥がパチパチ燃えた。

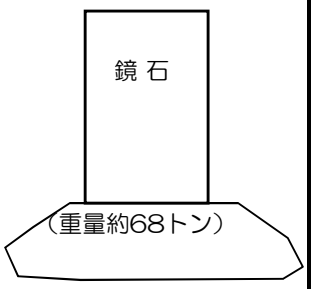
0:10

9:45　0:05

④遭難記念碑（車内）

・台石は、上富市街地の上流4km地点に流れてきた大岩石。
・鏡石は、更に上流4kmに流れてきた自然石を使用。

・十勝岳の噴火から1年後の昭和2年5月24日建立
・平成11年に道路工事に伴い現在地に移設。



↓ 0:10

10:00　0:05

⑤日新尋常小学校跡（車内）

・学校が被災したこと、泥流の高さを説明

↓ 0:10

10:15　0:05

⑥3号えん堤

・既設3号ダムを利用して嵩上した

↓ 0:10

10:30　1:00

⑦２号透過型ダム

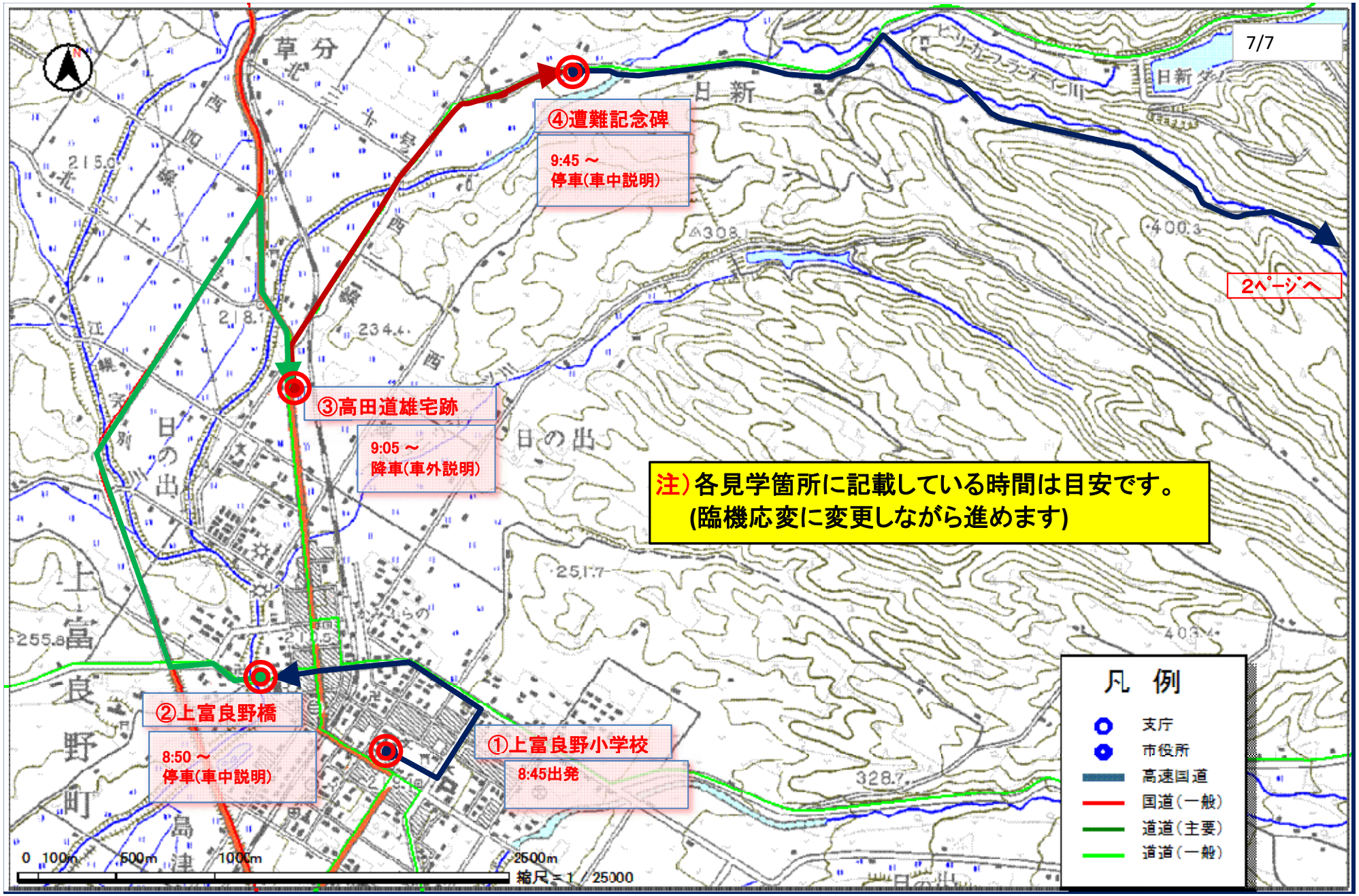
・記念写真撮影
・気象台における火山の仕事
・実験（コーラ）、実験（模型）、施設説明
・上富良野教育長ご挨拶（7日のみ）

↓ 0:30

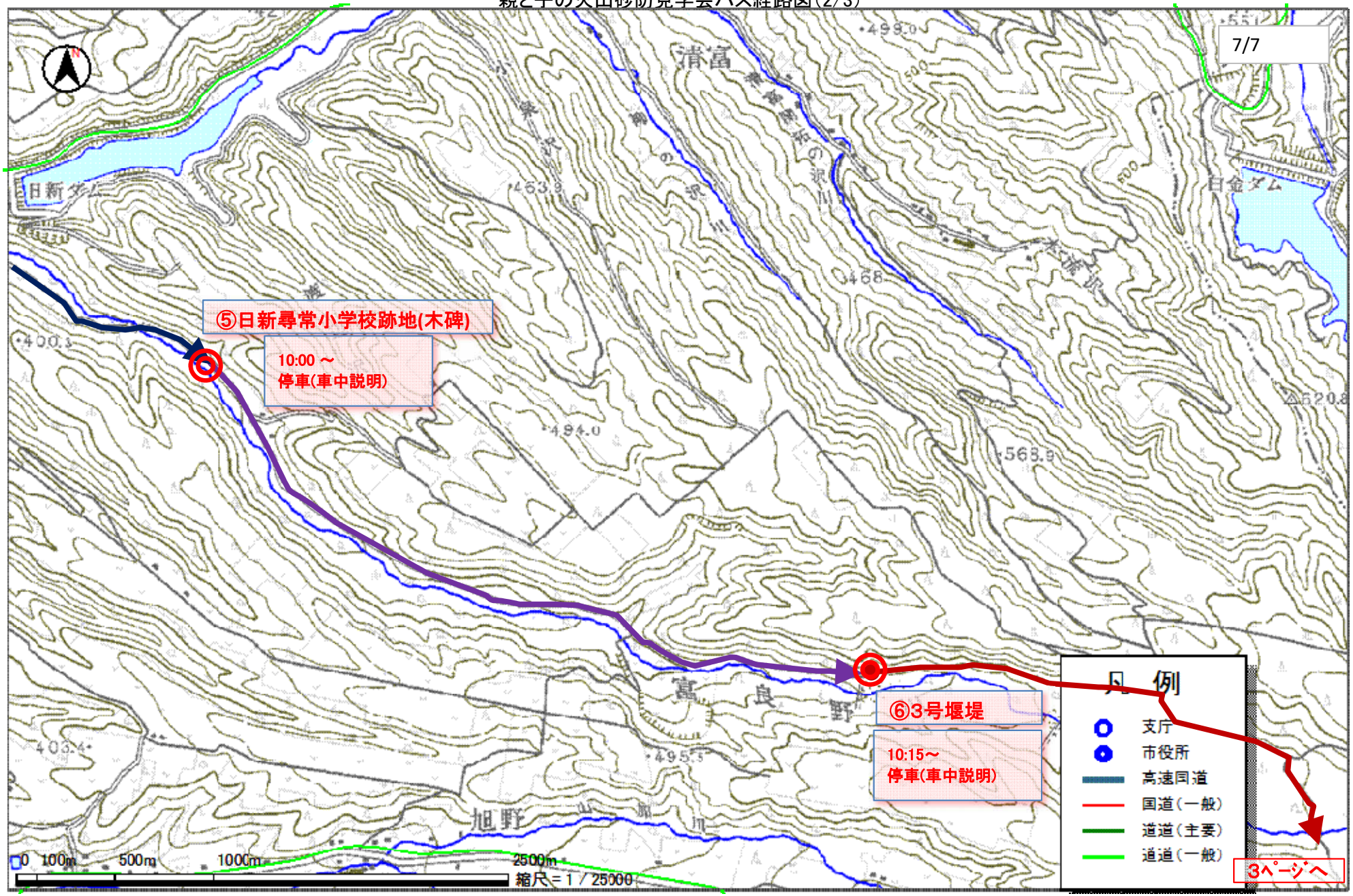
12:00

各小学校へ移動・解散
おつかれさまでした

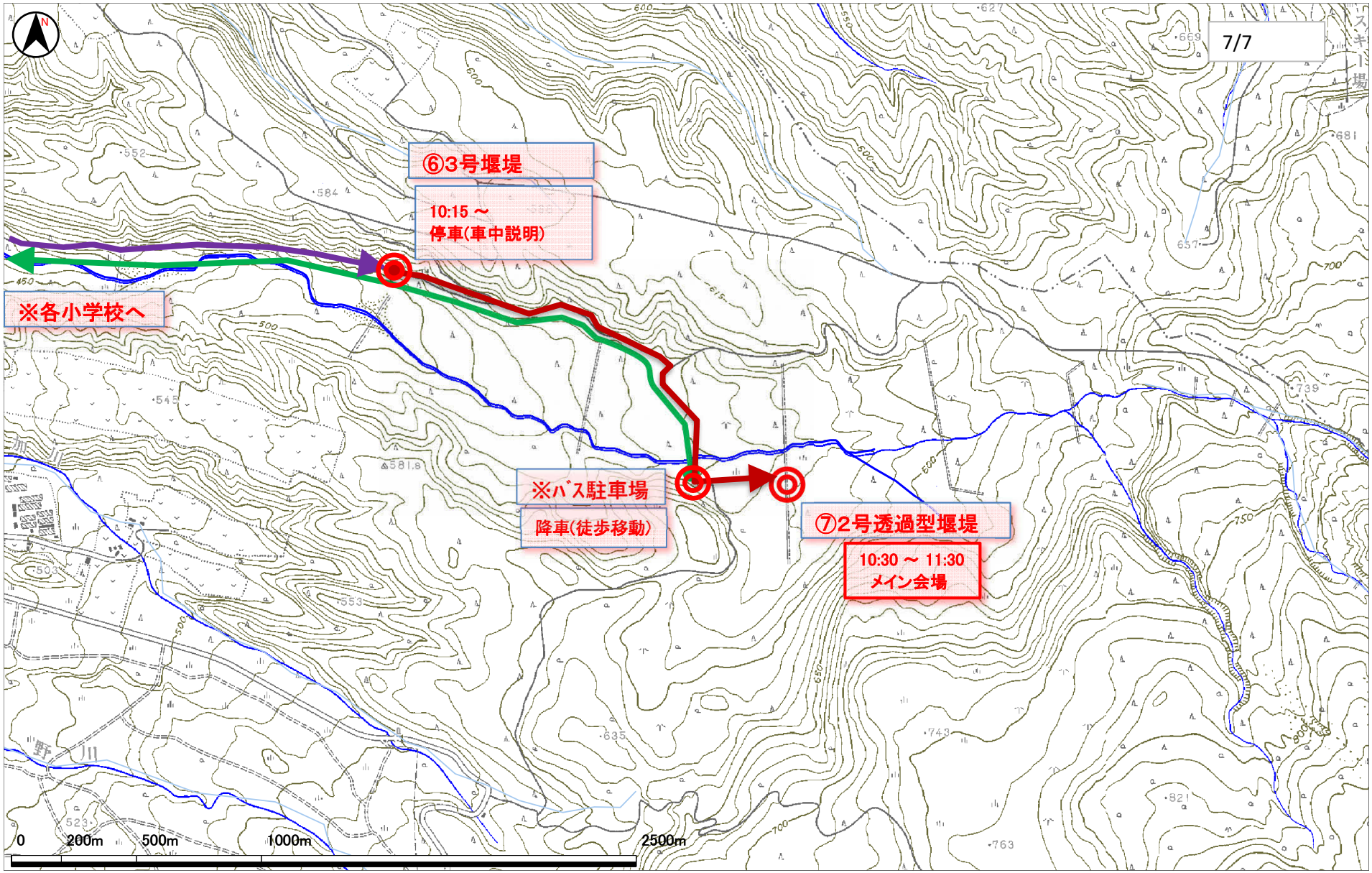
親と子の火山砂防見学会バス経路図(1/3)



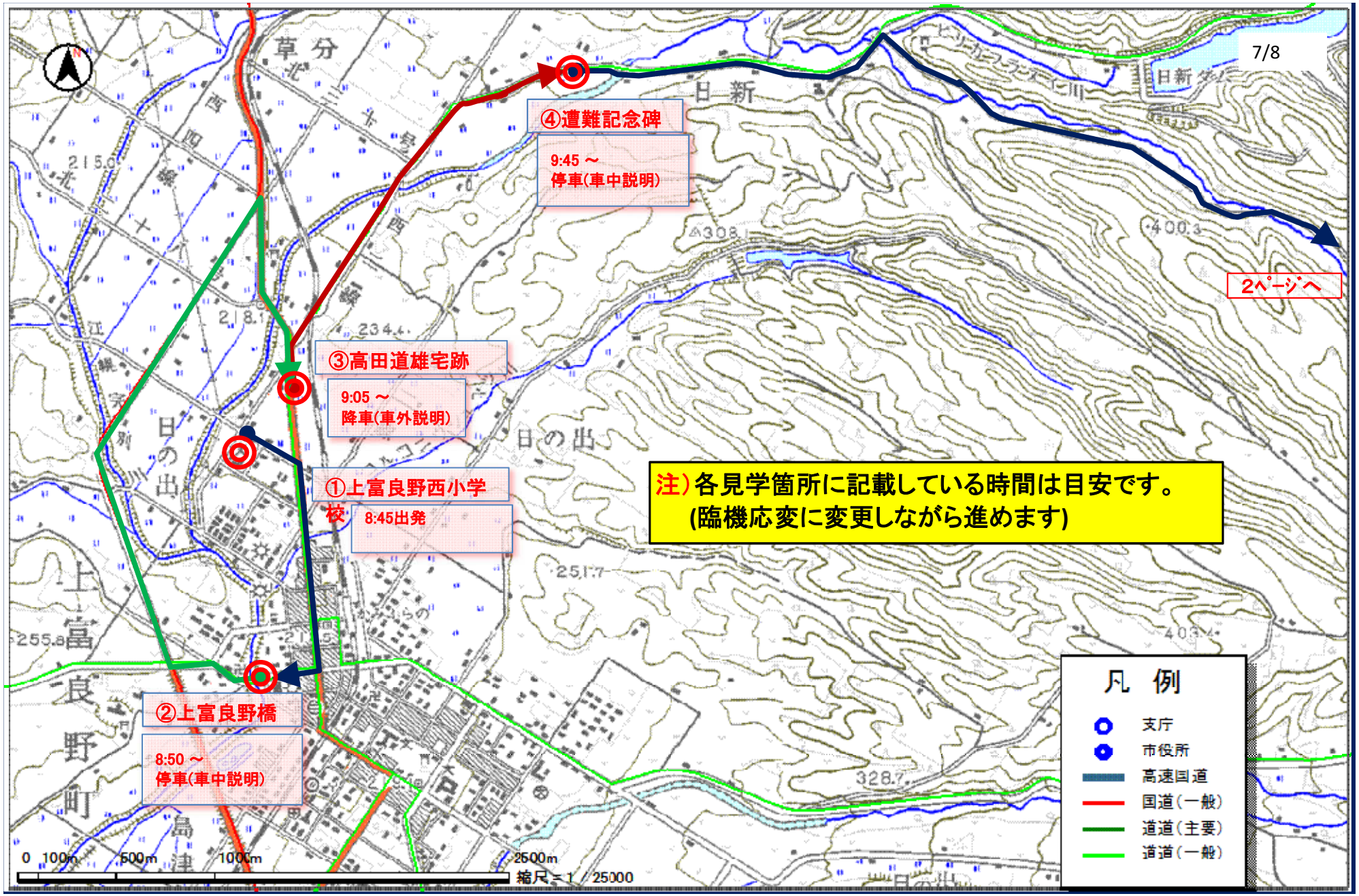
親と子の火山砂防見学会バス経路図(2/3)



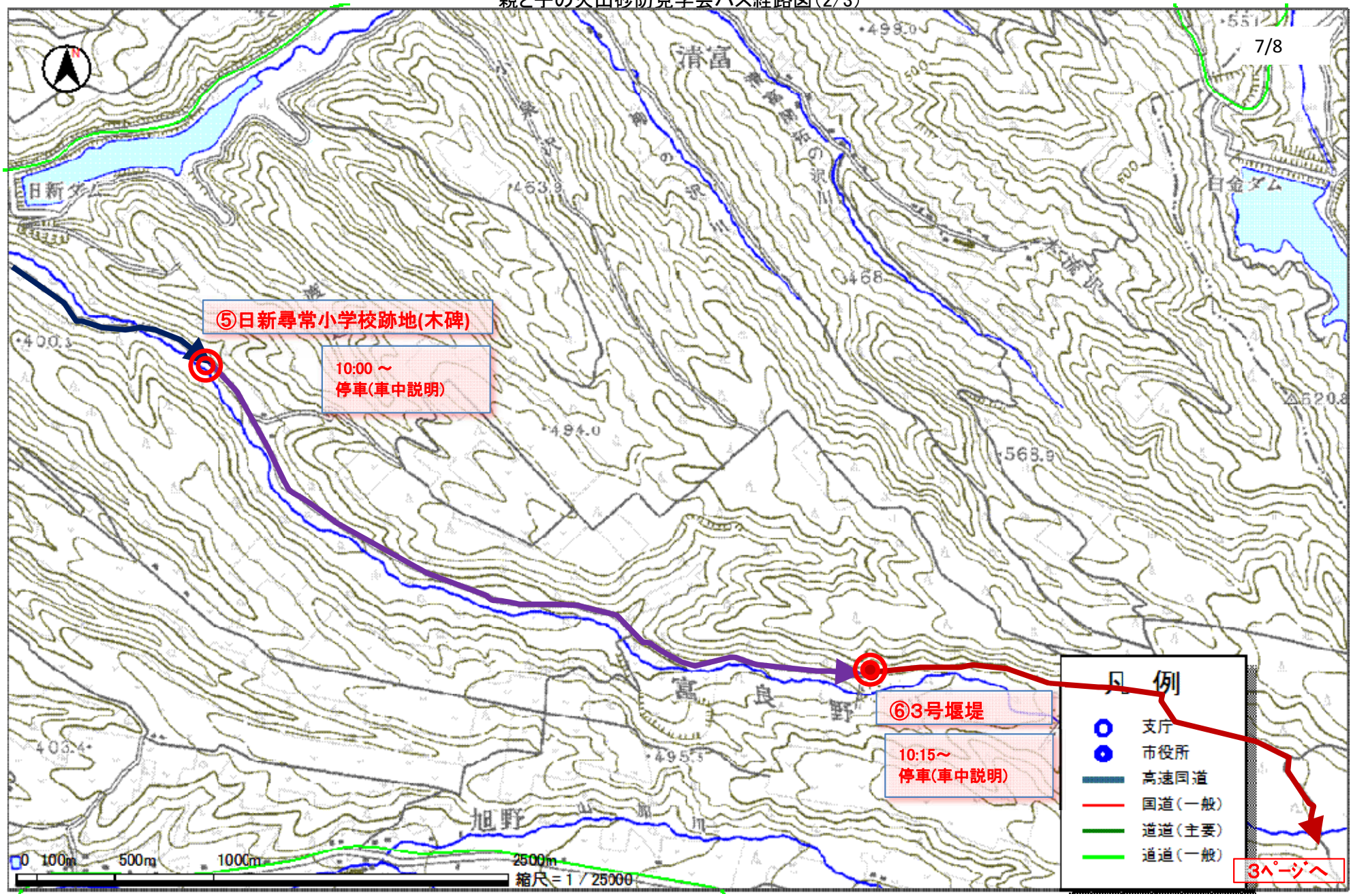
親と子の火山砂防見学会バス経路図(3/3)

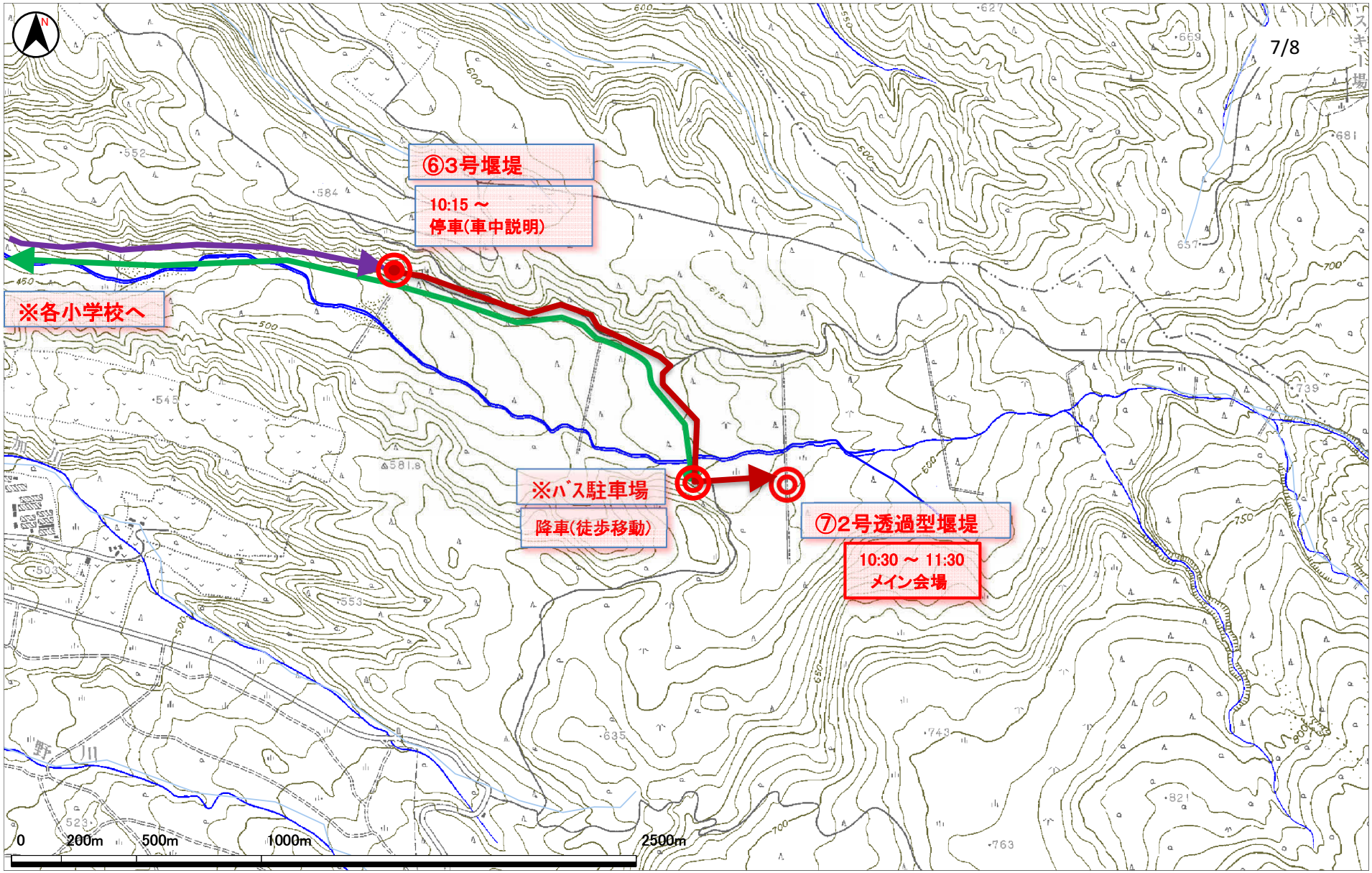


親と子の火山砂防見学会バス経路図(1/3)



親と子の火山砂防見学会バス経路図(2/3)



3ページへ

親と子の火山砂防見学会バス経路図(3/3)